

No.	21004137-00-00
発行日	2021年7月21日

日本ハウズイング株式会社 御中

関屋ステーションハイツ

アスベスト建材分析結果報告書

2021年7月

環境リサーチ株式会社



～ 目 次 ～

1. 調査概要

(添付資料) 建材製品中のアスベスト含有率測定方法

2. 調査結果

3. 試料採取位置図

4. 試料採取状況写真

5. 登録証書

1. 調査概要

1-1. 目的

アスベスト含有懸念のある建材の採取・分析を行い、アスベスト含有の有無を明らかにすることを目的とする。

1-2. 調査名称

関屋ステーションハイツ

1-3. 調査対象所在地

東京都足立区千住曙町6-6

1-4. 調査日

2021年7月16日(金)

1-5. 調査機関

環境リサーチ株式会社

〒192-0054

東京都八王子市小門町104

TEL : 042 (627) 2810(代)

FAX : 042 (627) 2820

計量証明事業(濃度)第888号

作業環境測定機関13-64

1-6. 調査者(試料採取者)

氏名	資格	登録番号
伊藤 洋輔	石綿作業主任者	第3421号

1-7. 調査内容

ご指定箇所の試料採取及びその分析

(1) 建材採取方法

建材製品中のアスベスト含有率測定方法

「第1部：市販バルク材からの試料採取及び定性的判定方法(JIS A 1481-1:2016)」

(2) 分析方法

建材製品中のアスベスト含有率測定方法

「第1部：市販バルク材からの試料採取及び定性的判定方法(JIS A 1481-1:2016)」

※分析後の検体は3か月間保管します

(添付資料)

建材製品中のアスベスト含有率測定方法

(平成26年3月28日制定)

- ・第1部:市販バルク材からの試料採取及び定性的判定方法(JIS A 1481-1:2016)
- ・第3部:アスベスト含有率のX線回折定量分析方法(JIS A 1481-3:2014)

本調査に用いた分析方法は下記とした。

☒ JIS A 1481-1:2016

☐ JIS A 1481-3:2014

【建材製品中のアスベスト含有率測定方法】 平成26年3月28日制定

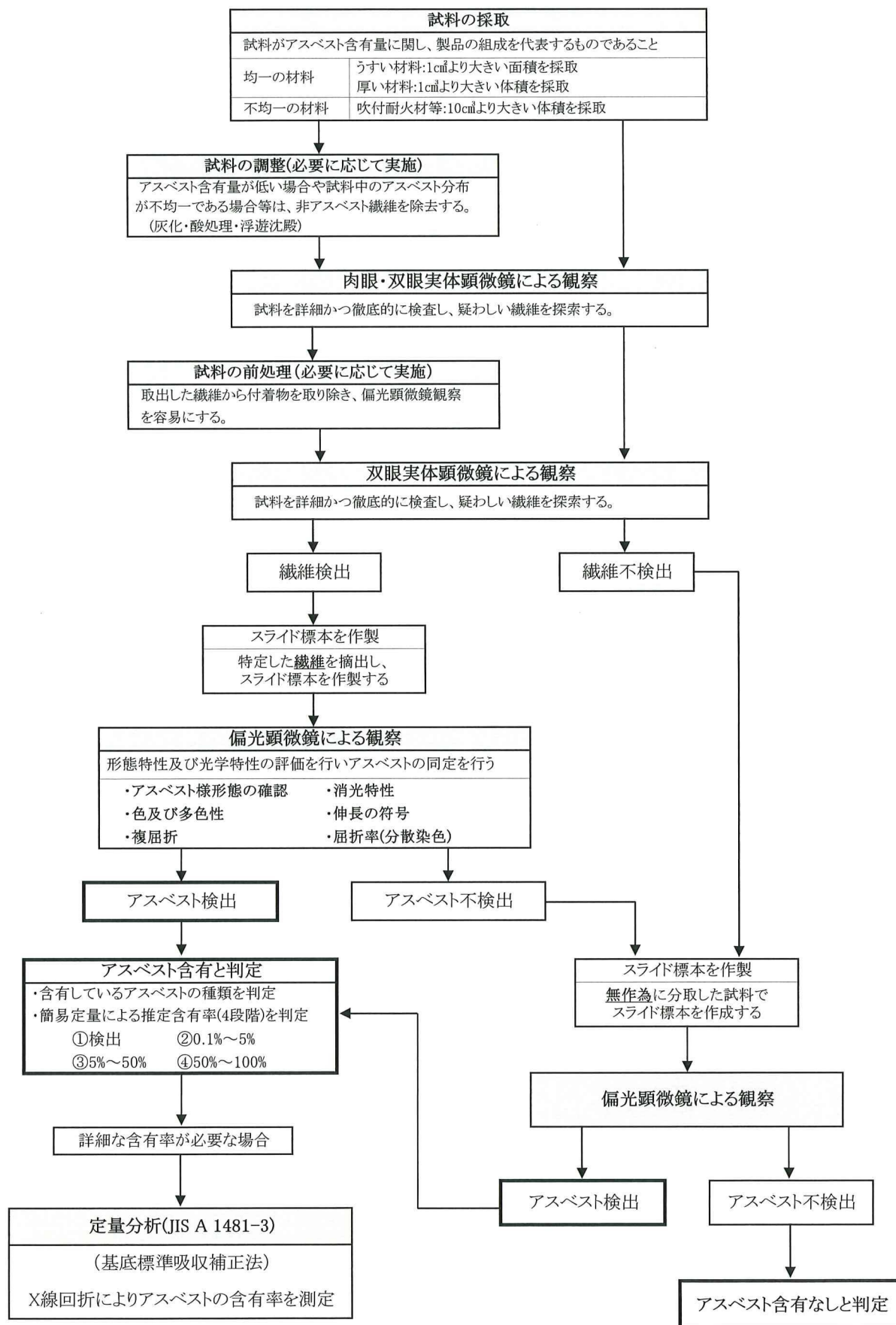
■第1部：市販バルク材からの試料採取及び定性的判定方法 (JIS A 1481-1:2016)

■第3部：アスベスト含有率のX線回折定量分析方法 (JIS A 1481-3:2014)

分析対象：クリソタイル、アモサイト、クロシドライト、トレモライト、アクチノライト、アンソフィライト

【アスベスト含有率測定方法フロー】

定性分析(JIS A 1481-1) → 定量分析(JIS A 1481-3)



■電子顕微鏡による分析

試料の特性等により、任意で電子顕微鏡による分析を行う。

【分析に用いる電子顕微鏡】

- ・走査電子顕微鏡(SEM) 日本電子(株)製 JSM-IT500HR+EX-74600U4L2Q
- ・透過電子顕微鏡(TEM) 日本電子(株)製 JEM-2011+EX-24093JGT

■偏光顕微鏡によるアスベストの判定(アスベストの形態及び光学特性)

形態・性質 アスベストの種類	形態	色・多色性	複屈折	消光角	伸長の符号	分散色
クリソタイル	波状	なし	低い	直消光	正	1.550で α :赤紫 γ :青
アモサイト	直線的	なし	中程度	直消光	正	1.680で α オレンジ γ :青
クロシドライト	直線的	α :青 γ :灰色	低い	直消光	負	1.700で α :青 γ :青 (α がより明るい)
トレモライト	直線的	なし	中程度	直消光 及び 斜消光	正	1.605で α :黄色 γ :青
アクチノライト	直線的	なし	中程度	直消光 及び 斜消光	正	1.630で α :黄～赤紫 γ :青
アンソフィライト	直線的	なし	中程度	直消光	正	1.605で α :黄色 γ :青紫

※一般社団法人日本環境測定分析協会 ISO定性分析トレーニングプログラム 講習テキスト(Ver.1.1)を参考とした。

■当社保有設備



【偏光顕微鏡】

機器名 : オリンパス(株)製 BX-53



【双眼実体顕微鏡】

機器名 : オリンパス(株)製 SZ-61



【X線回折装置】

機器名 : PANalytical製 X'Pert³ Powder



【走査電子顕微鏡(SEM)】

機器名 : 日本電子(株)製 JSM-IT500HR+EX-74600U4L2Q



【透過電子顕微鏡(TEM)】

機器名 : 日本電子(株)製 JEM-2011+EX-24093JGT

2. 調査結果

分 析 結 果 一 覧

JIS A 1481-1によるアスベストの定性分析結果について、以下のとおりご報告します。

件 名	関屋ステーションハイツ		
分 析 者	藤井紳伍	分析日	2021年7月20日 (火)
分析方法	A : 偏光顕微鏡法	B : X線回折法	C : 電子顕微鏡法 (TEM, SEM)

No.	試料名	分析 方法	アスベスト 検出の有無	アスベスト の種類	定量分析 の実施	アスベスト 含有量	非アスベスト 繊維	コメント
1	1F 管理人室ベランダ 軒裏 仕上塗材 (リシ状)	A	無	—	—	—	—	層1 : クリーム 含有なし 層2 : 白 含有なし 層3 : クリーム 含有なし 層4 : 白 含有なし
2	1F 管理人室ベランダ 外壁 仕上塗材 (リシ状)	A	無	—	—	—	—	層1 : ベージュ 含有なし 層2 : 白 含有なし 層3 : ベージュ 含有なし 層4 : クリーム 含有なし 層5 : クリーム 含有なし 層6 : セメント系下地層 含有なし
3	1F 外部 外壁 (手すり壁) 仕上塗材 (スタッコ状)	A	無	—	—	—	—	層1 : ベージュ 含有なし 層2 : 白 含有なし 層3 : クリーム 含有なし 層4 : ベージュ 含有なし 層5 : 白 含有なし
4	1F 廊下 壁 仕上塗材 (リシ状)	A	無	—	—	—	—	層1 : ベージュ 含有なし 層2 : 白 含有なし 層3 : 黄 含有なし 層4 : ベージュ 含有なし
	以下余白							

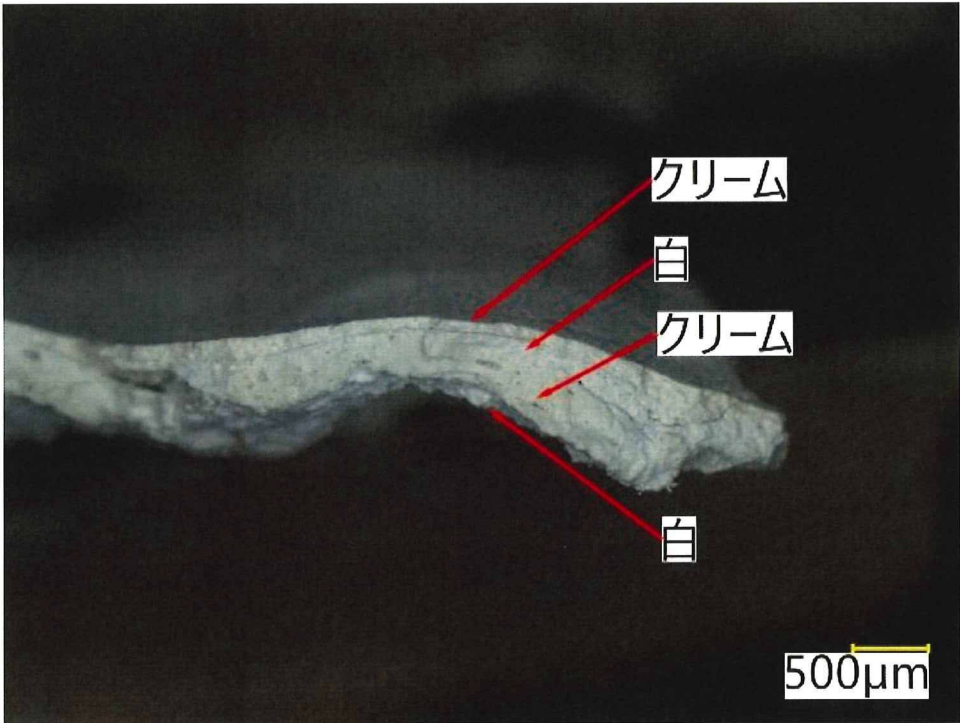
分析報告書

JIS A 1481-1によるアスベストの定性分析結果について、以下のとおりご報告します。

件 名	関屋ステーションハイツ		
分 析 者	藤井紳伍	分析日	2021年7月20日 (火)
分析方法	偏光顕微鏡法	— X線回折法 —	— 電子顕微鏡法 (TEM, SEM) —

No.	試料名	アスベスト 検出の有無	アスベスト の種類	定量分析 の実施	アスベスト 含有量	非アスベスト 繊維
1	1F 管理人室ベランダ 軒裏 仕上塗材 (リソ状)	無	—	—	—	—

【コメント】
層1：クリーム 含有なし
層2：白 含有なし
層3：クリーム 含有なし
層4：白 含有なし



※写真上部が層1になります。

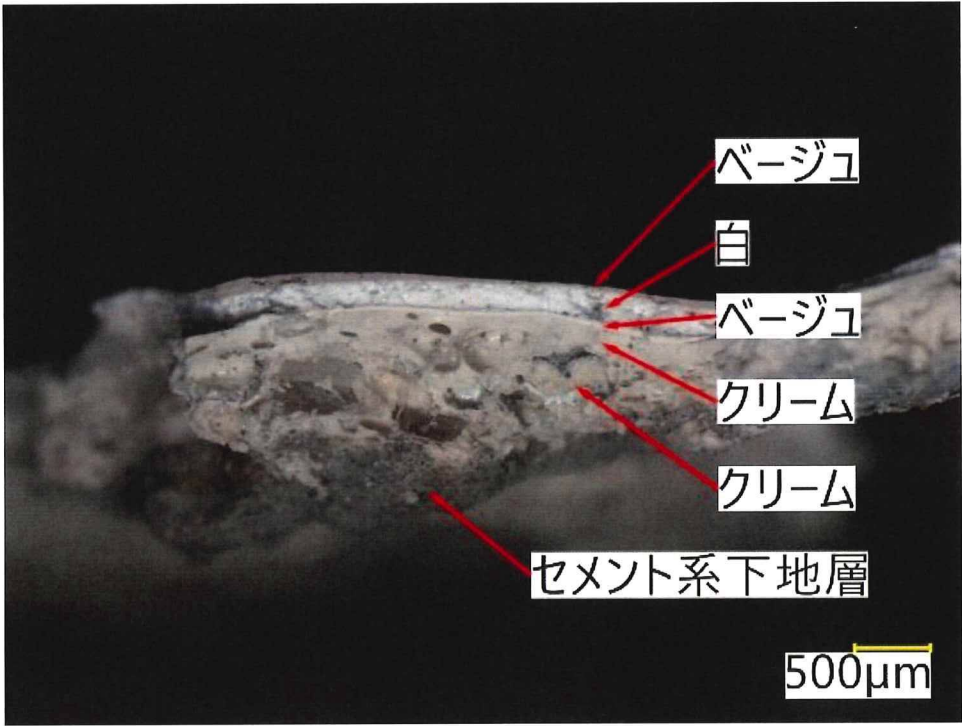
分 析 報 告 書

JIS A 1481-1によるアスベストの定性分析結果について、以下のとおりご報告します。

件 名	関屋ステーションハイツ		
分 析 者	藤井紳伍	分析日	2021年7月20日 (火)
分析方法	偏光顕微鏡法	— X線回折法 —	— 電子顕微鏡法 (TEM, SEM) —

No.	試料名	アスベスト 検出の有無	アスベスト の種類	定量分析 の実施	アスベスト 含有量	非アスベスト 繊維
2	1F 管理人室ベランダ 外壁 仕上塗材 (リソ状)	無	—	—	—	—

【コメント】
層1：ベージュ 含有なし
層2：白 含有なし
層3：ベージュ 含有なし
層4：クリーム 含有なし
層5：クリーム 含有なし
層6：セメント系下地層 含有なし



※写真上部が層1になります。

分 析 報 告 書

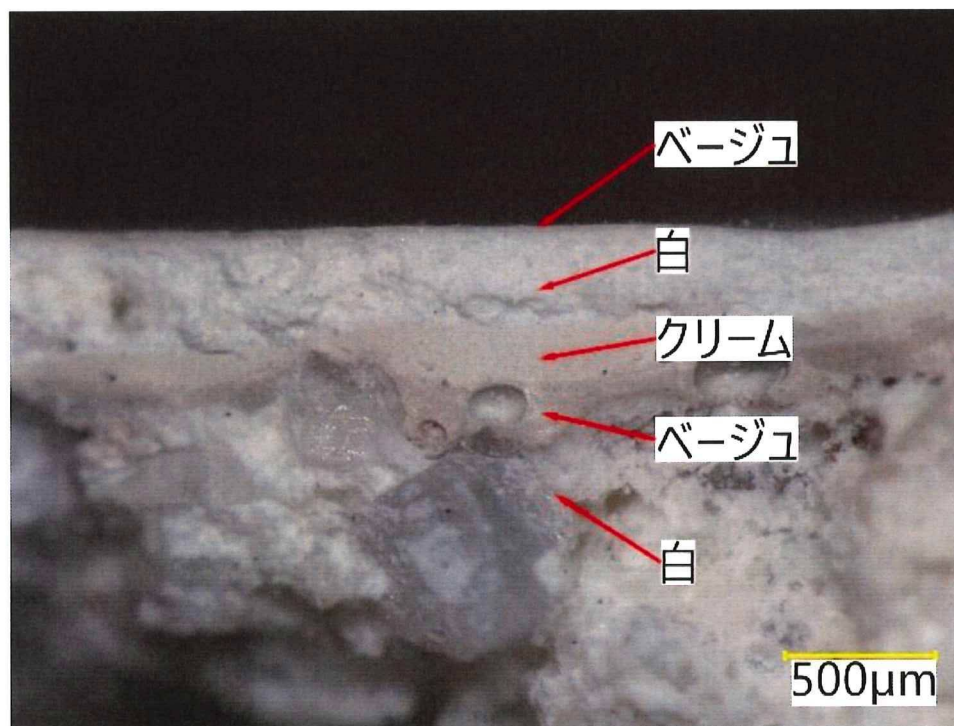
JIS A 1481-1によるアスベストの定性分析結果について、以下のとおりご報告します。

件 名	関屋ステーションハイツ		
分 析 者	藤井紳伍	分析日	2021年7月20日 (火)
分析方法	偏光顕微鏡法	X線回折法	電子顕微鏡法 (TEM, SEM)

No.	試料名	アスベスト 検出の有無	アスベスト の種類	定量分析 の実施	アスベスト 含有量	非アスベスト 繊維
3	1F 外部 外壁 (手すり壁) 仕上塗材 (スタッコ状)	無	—	—	—	—

【コメント】

層1: ベージュ 含有なし
 層2: 白 含有なし
 層3: クリーム 含有なし
 層4: ベージュ 含有なし
 層5: 白 含有なし



※写真上部が層1になります。

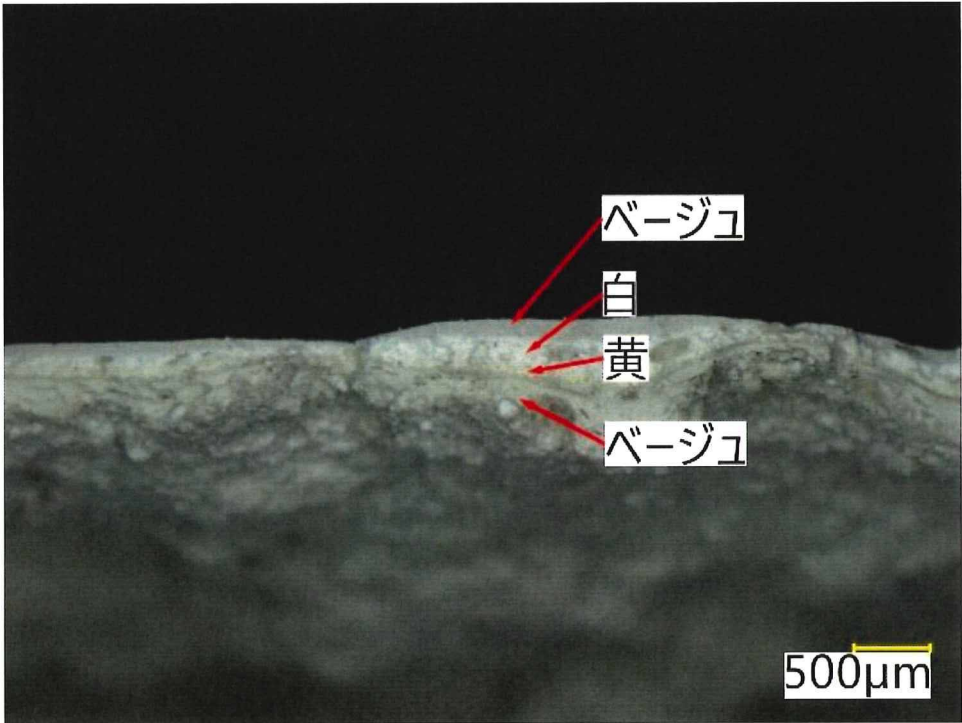
分 析 報 告 書

JIS A 1481-1によるアスベストの定性分析結果について、以下のとおりご報告します。

件 名	関屋ステーションハイツ		
分 析 者	藤井紳伍	分析日	2021年7月20日 (火)
分析方法	偏光顕微鏡法	— X線回折法 —	— 電子顕微鏡法 (TEM, SEM) —

No.	試料名	アスベスト 検出の有無	アスベスト の種類	定量分析 の実施	アスベスト 含有量	非アスベスト 繊維
4	1F 廊下 壁 仕上塗材 (リソ状)	無	—	—	—	—

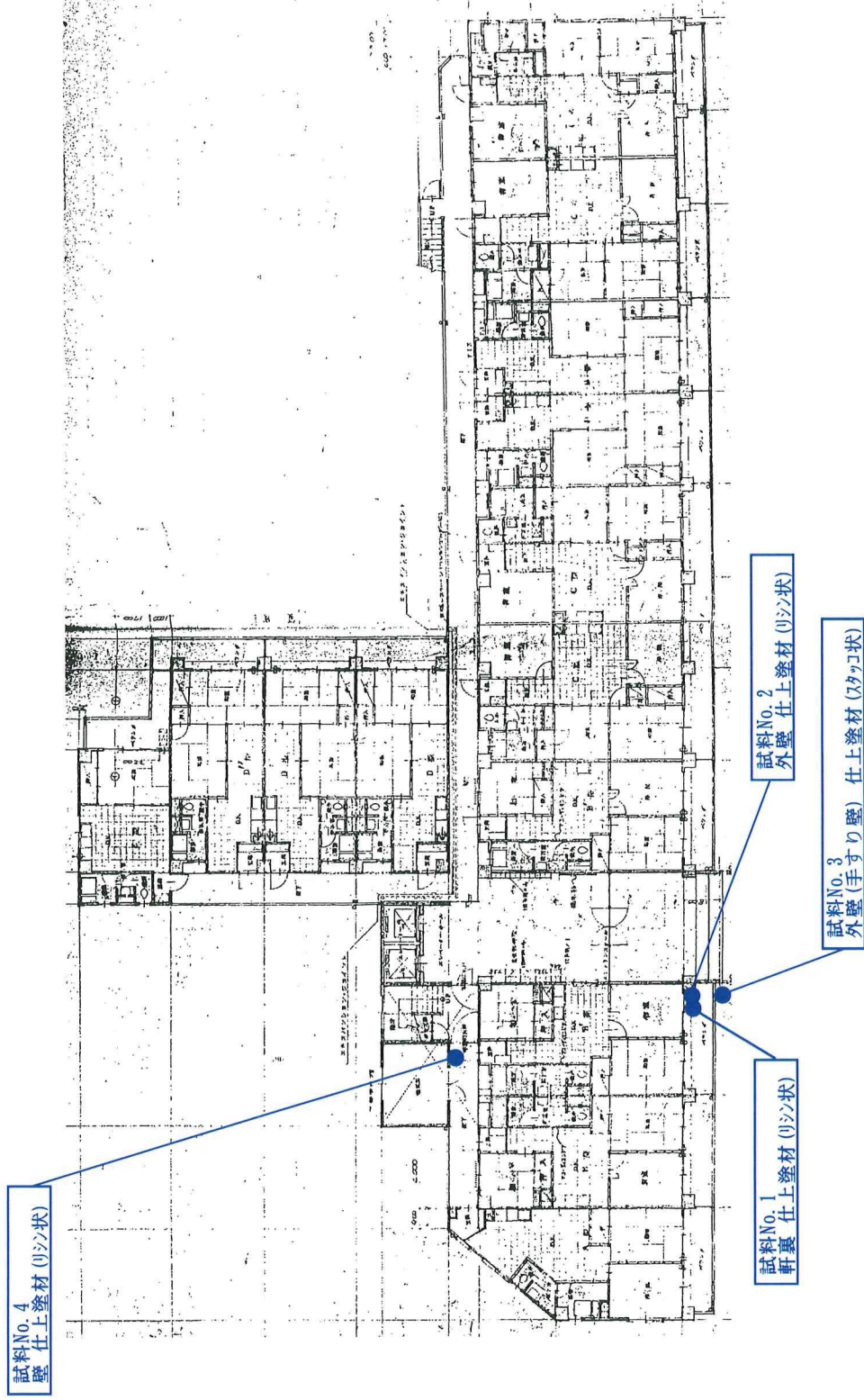
【コメント】
層1：ベージュ 含有なし
層2：白 含有なし
層3：黄 含有なし
層4：ベージュ 含有なし



※写真上部が層1になります。

3. 試料採取位置図

【試料採取位置図】



凡例

●・・・試料採取箇所 (73x73シト無し)

【1F 平面図】

関屋ステーションハイツ

4. 試料採取状況写真

施設名	関屋ステーションハイツ
採取日	2021年7月16日
試料No.	1
採取箇所	1F 管理人室ベランダ 軒裏
建材名	仕上塗材(リシン状)

採取後



採取箇所全景



飛散防止措置

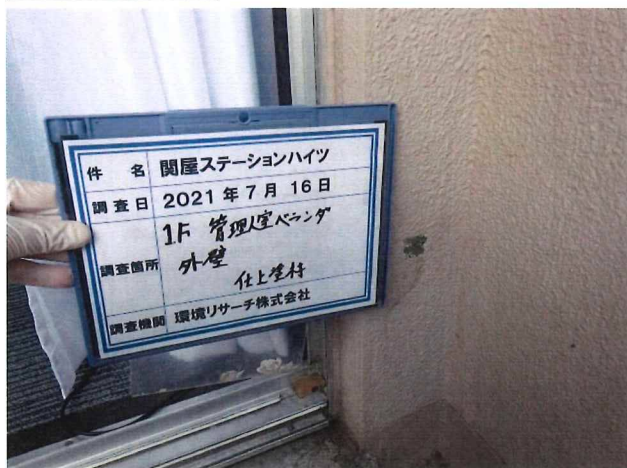


補修後



施設名	関屋ステーションハイツ
採取日	2021年7月16日
試料No.	2
採取箇所	1F 管理人室ベランダ 外壁
建材名	仕上塗材(リシン状)

採取後



採取箇所全景



飛散防止措置



補修後



施設名	関屋ステーションハイツ
採取日	2021年7月16日
試料No.	3
採取箇所	1F 外部 外壁(手すり壁)
建材名	仕上塗材(スタッコ状)

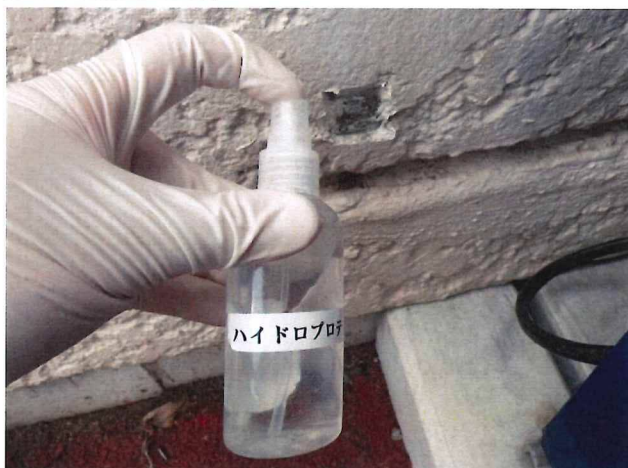
採取後



採取箇所全景



飛散防止措置

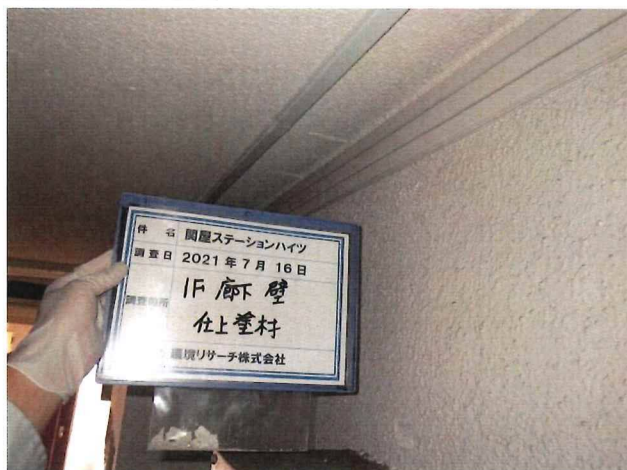


補修後



施設名	関屋ステーションハイツ
採取日	2021年7月16日
試料No.	4
採取箇所	1F 廊下 壁
建材名	仕上塗材(リシ状)

採取後



採取箇所全景



飛散防止措置



補修後



5. 登録証(写)



計 量 証 明 事 業 登 録 証

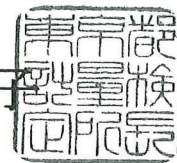
- 1 登録の年月日 平成5年11月1日
- 2 登録番号 第888号
- 3 住 所 東京都八王子市小門町104番地
- 4 氏名又は名称 環境リサーチ株式会社
- 5 事業の区分 濃度（大気、水又は土壌中の物質の濃度）
- 6 事業所の所在地 東京都八王子市小門町6番地22

上記につき、計量法第107条の登録をしたことを証します。

平成30年10月24日

東京都計量検定所長

林 久美子



作業環境測定機関登録証

住 所 東京都八王子市小門町一〇四番地

氏名又は名称 環境リサーチ株式会社

代表者の氏名 飯田 哲哉

登録年月日 平成元年六月一日

登録番号 一三六四

作業環境測定を行うことができる作業場の種類

作業環境測定法施行規則別表第一号の作業場

作業環境測定法施行規則別表第三号の作業場

作業環境測定法施行規則別表第四号の作業場

作業環境測定法施行規則別表第五号の作業場

作業環境測定法第二三条の登録を行ったことを証する

平成三〇年一〇月一七日

東京労働局長 前田 芳延

